

立命館大学国際平和ミュージアム2005年度事業記録

I 管理・運営

1. 組織

●館長

安斎育郎

●副館長

岡田英樹

●事務局長（教育文化事業推進部次長）

志垣陽

●事務長（教育文化事業課長）

友藤信明（2005年12月まで）

佐々木雅美（2006年1月より）

●課長補佐

芳賀淳子

●職員

山辺昌彦

●専門契約職員

久保裕之（2005年7月より）

●事務契約職員

伊藤あゆみ

川元京子

菊田幸

長尾聖希

松野節子（2005年9月まで）

吉永恵利加

●派遣職員

世継淳子

2. 施設

地下一階

常設展示室 751.40㎡

準備作業室 175.79㎡

収蔵庫 92.56㎡

一階

メディア資料室 244.89㎡

多目的ホール 327.60㎡

事務室 97.34㎡

ラウンジ 387.85㎡

二階

常設展示室 449.49㎡

会議室 117.51㎡

3. 評議会

第1回 2005年6月15日

2005年度評議委員名簿

長田豊臣	総長
モンテ・カセム	副総長・APU学長
薬師寺公夫	副総長
川村貞夫	副総長（BKC担当）
甲賀光秀	専務理事
佐藤満	常務理事（教学担当）
中川勝雄	常務理事（学生担当）
高杉巴彦	常務理事（総務担当）
若林洋夫	常務理事（財務担当）
本郷真紹	常務理事（初等中等教育担当）
佐藤誠	研究部長
安斎育郎	館長
岡田英樹	副館長
志垣陽	教育文化事業推進部次長
友藤信明	事務長（2005年12月まで）
佐々木雅美	事務長（2006年1月より）

4. 運営委員会

第1回 2005年6月9日

第2回 2005年11月1日

第3回 2006年3月15日

2005年度運営委員・専門委員名簿

安斎育郎	館長
岡田英樹	副館長
赤澤史朗	法学部

宇野木洋	法学部
野口メアリー	法学部
森田真樹	産業社会学部
山形英郎	国際関係学部 (前期)
及川正博	国際関係学部 (後期)
君島東彦	国際関係学部
大塚陽子	政策科学部
矢野健一	文学部
富田美香	文学部
藤岡惇	経済学部
雀部晶	経営学部
金岡克弥	理工学部
北野勝則	情報理工学部
松岡正美	名誉教授
井口和起	京都府立大学
吉田保	関西文理学院
小野房子	初等中等教育部副部長
志磨慶子	教学部次長
伊藤則男	学生部次長
相根誠	国際部次長
佐々木浩二	総長・理事長室付課長
志垣陽	教育文化事業推進部次長
友藤信明	教育文化事業課課長 (2005年12月まで)
佐々木雅美	教育文化事業課課長 (2006年1月より)

II 事業概要

1. 資料収集・保管

①寄贈・寄託・保管

博物館資料を館藏品と寄託とのそれぞれについて、物資料・文書資料・図書に分け、常設展示テーマにそった分類番号を付し、出所先ごとに整理し、収納している。

②燻蒸・殺虫

9月1日から5日にかけて、収蔵庫・前室・準備室・常設展示室の燻蒸・殺虫作業を行った。

燻蒸：48時間包み込み。エキヒュームS (酸化エチレン) 使用。

殺虫：空間噴霧。フェノトリン1%含有炭酸ガス (ミラクンS) 使用。

2. 展示

①常設展の参観者

2005年度入館者数は次表の通りである。

年度	個人	団体	全体
2005	20,291人	23,966人	44,257人

②特別展・ミニ企画展の開催

特別展とミニ企画展の開催状況は以下の通りである。

○特別展

●特別展：漫画原画展-中国からの引揚げ少年の記憶-

I. 展示会

会期：2005年5月27日 (金) ~ 6月23日 (木)

会場：立命館大学国際平和ミュージアム 中野記念ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

後援：京都府

京都市

京都府教育委員会

京都市教育委員会

NHK京都放送局

KBS京都

朝日新聞社

毎日新聞社

京都新聞社

読売新聞大阪本社

協力：舞鶴引揚げ記念館

中国引揚げ漫画家の会

参観者：5,217人

II. 記念講演会

日：2005年5月29日 (日)

会場：立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム

講師：石子順 (漫画評論家)

ちばてつや (漫画家)

森田拳次 (漫画家)

司会：安斎育郎 (立命館大学国際平和ミュージアム館長)

参加者：約110名

●特別展：世界報道写真展2005

—WORLD PRESS PHOTO 2005—

I. 展示会 立命館大学 (衣笠) 会場

会期：2005年10月1日 (土) ~ 10月30日 (日)

会場：立命館大学国際平和ミュージアム 中野記念ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

朝日新聞社

世界報道写真財団
 後援：オランダ大使館
 社団法人日本写真協会
 社団法人日本写真家協会
 京都府
 京都市
 京都府教育委員会
 京都市教育委員会
 協賛：キヤノン株式会社
 キヤノン販売株式会社
 ティエヌティエクスプレス株式会社
 参観者：10,769人

Ⅱ. 展示会 立命館アジア太平洋大学会場
 会期：2005年11月3日（木）～11月18日（金）
 会場：立命館アジア太平洋大学 本部棟2階 コンベンションホール
 主催：立命館アジア太平洋大学
 立命館大学国際平和ミュージアム
 朝日新聞社

世界報道写真財団
 後援：オランダ大使館
 社団法人日本写真協会
 社団法人日本写真家協会
 大分県
 別府市
 大分県教育委員会
 別府市教育委員会
 協賛：キヤノン株式会社
 キヤノン販売株式会社
 ティエヌティエクスプレス株式会社
 別府商工会議所
 別府青年会議所
 協力：大分交通株式会社
 亀の井バス株式会社
 参観者：2,131人

●特別展：地球の上に生きる2005 DAYS JAPAN フォトジャーナリズム写真展
 Ⅰ. 展示会 衣笠キャンパス会場
 会期：2005年11月10日（木）～11月25日（金）
 会場：立命館大学国際平和ミュージアム 中野記念ホール
 主催：立命館大学国際平和ミュージアム
 株式会社デイズ ジャパン
 後援：京都府

京都市
 滋賀県
 大津市
 草津市
 京都府教育委員会
 京都市教育委員会
 滋賀県教育委員会
 大津市教育委員会
 草津市教育委員会
 NHK京都放送局
 NHK大津放送局
 KBS京都
 朝日新聞社
 京都新聞社
 毎日新聞社
 読売新聞大阪本社
 中日新聞社
 びわこ放送
 参観者：4,200人

Ⅱ. 記念講演会 衣笠キャンパス
 日：2005年11月10日（木）
 会場：立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム
 演題：「メディアは人間を救えるか」
 講師：広河隆一（DAYS JAPAN編集長）
 参加者：約240人

Ⅲ. 展示会 びわこ・くさつキャンパス(BKC)会場
 会期：2005年11月29日（火）～12月14日（水）
 会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス アクロスウイング1階
 主催：立命館大学国際平和ミュージアム
 株式会社デイズ ジャパン
 後援：京都府

京都市
 滋賀県
 大津市
 草津市
 京都府教育委員会
 京都市教育委員会
 滋賀県教育委員会
 大津市教育委員会
 草津市教育委員会
 NHK京都放送局

NHK大阪放送局
KBS京都
朝日新聞社
京都新聞社
毎日新聞社
読売新聞大阪本社
中日新聞社
びわこ放送

参観者：1,937人

Ⅳ. 記念講演会 びわこ・くさつキャンパス

日：2005年12月2日（金）

会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス コラー
ニングハウスⅠ C304

演題：「イラクの占領と核汚染」

講師：森住卓（フォトジャーナリスト）

参加者：約300人

●特別展：ぼくたち わたしたちの生きた証—「若人の
の広場」旧蔵・戦没動員学徒遺品展—

Ⅰ. 展示会

会期：2005年12月1日（木）～12月16日（金）

会場：立命館大学国際平和ミュージアム 中野記念ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

後援：兵庫県

南あわじ市
京都府
京都市
京都府教育委員会
京都市教育委員会
NHK京都放送局
KBS京都
朝日新聞社
毎日新聞社
読売新聞大阪本社
京都新聞社
中日新聞社

参観者：1,681人

Ⅱ. 記念講演会

日：2005年12月11日（日）

会場：立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファ
レンスルーム

演題：「勤労動員と学徒の被害を考える」

講師：佐藤明夫（愛知県史調査執筆委員）

平松弘孝（桜ヶ丘ミュージアム学芸員）

勝部知恵（広島平和記念資料館学芸員）

参加者：30人

○ミニ企画展

会場：立命館大学国際平和ミュージアム 2階ミニ企
画展示室

●第3回ミニ企画展：写真展「もうひとつのアメリカ」

会期：2005年5月20日（金）～7月25日（月）

●第4回ミニ企画展：寺山忠好 原爆体験画展

会期：2005年7月30日（土）～10月4日（火）

●第5回ミニ企画展：「ベトナム戦争の傷跡」

会期：2005年10月6日（木）～11月9日（水）

●第6回ミニ企画展：陶器製手榴弾展—焼きものでつ
くられた兵器—

会期：2005年11月16日（水）～2006年1月18日（水）

●第7回ミニ企画展：忘れないあのこと 戦争前後の
思い出絵画展

会期：2006年1月22日（日）～3月26日（日）

3. 教育・普及活動

①学芸員実習

2005年度の学芸員実習は8月3～9日に 立命館大
学6人、京都橘大学2人、京都外国語大学1人の合計
9人を受け入れ、特別展展示プランの作成、資料整理、
受付業務などを中心におこなった。

②講演会およびシンポジウムの開催

●リニューアル記念特別企画 平和講演会「21世紀の
平和創造」

日：2005年5月28日（土）

会場：立命館大学衣笠キャンパス 以学館1号・3号ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

講師：筑紫哲也

参加者：約1,000人

●リニューアル記念・公開シンポジウム

「平和をつくるNGOパワー」

日：2005年11月9日（水）

会場：立命館大学衣笠キャンパス 以学館1号ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム
 パネリスト：堀田雅彦（株オルター・トレード・ジャパン代表）
 田中優（未来バンク事業組合理事長）
 吉岡達也（ピースボート代表）

参加者：227人

③映画会の開催

●第5回上映会

「映画 日本国憲法」上映会

日：2005年7月20日（水）

会場：立命館大学衣笠キャンパス 以学館1号ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

共催・協力：如月社

参加者：220人

対談

対談者：山上徹二郎（プロデューサー）

安斎育郎（立命館大学国際平和ミュージアム館長）

●第6回上映会

「NAGASAKI・1945 ～アンゼラスの鐘～」上映会

日：2005年12月11日（日）

会場：立命館大学衣笠キャンパス 以学館1号ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

参加者：21人

●第7回上映会

「父と暮らせば」上映会

日：2005年12月12日（月）

会場：立命館大学衣笠キャンパス 以学館1号ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

共催・協力：如月社

参加者：235人

対談

対談者：黒木和雄（監督）

安斎育郎（立命館大学国際平和ミュージアム館長）

4. 交流事業

①国際平和博物館会議

第5回国際平和博物館会議が2005年5月1～6日スペインのゲルニカ平和博物館にて開催され、立命館大

学国際平和ミュージアムからは安斎育郎館長が参加した。

②日本平和博物館会議

第12回日本平和博物館会議は、長崎原爆資料館が開催館となり、2005年11月21～22日に開催され、立命館大学国際平和ミュージアムも参加した。

③「平和のための博物館・市民ネットワーク」

第5回全国交流大会を2005年12月3、4日に立命館大学国際平和ミュージアム会議室にて開催した。両日とも平和友の会ガイドのもと展示の見学も行った。日本語版ニュースレター「ミュージズ」第15号と16号を2005年6月と11月に、英語版「Muse」第13号と14号を2005年7月と2006年3月に発行した。

5. 刊行物

①『立命館平和研究—国際平和ミュージアム紀要—』

『立命館平和研究—国際平和ミュージアム紀要—』第7号を2006年3月25日に刊行した。

内容は以下の通りである。

論文

「フォーラム」としての平和博物館は可能か？～吉田憲司の提言から考える～（福島在行）

資料紹介

「若人の広場」旧蔵・戦没勤労動員学徒関係資料
 川田文子さんの生活帳

豊橋松操高等女学校の豊川海軍工廠勤務日誌

飯田中学殉職学徒追悼録

立命館大学国際平和ミュージアム2004年度事業記録
 （山辺昌彦）

②『国際平和ミュージアムだより』

『国際平和ミュージアムだより』を刊行し、事業報告、関係者の随想、推薦本・収蔵資料・入館状況の紹介などを掲載している。

2005年度の刊行状況は以下の通りである。

通巻号数	巻	号	刊行年月日
35	13	1	2005年8月6日
36	13	2	2005年11月10日
37	13	3	2006年3月10日

主な記事は以下の通りである。

以下の「号」は『国際平和ミュージアムだより』の通巻号数を、「回」はこれまでの連載回数を表す。

●館長あいさつ「巻頭つれづれ」

号	回	題
35	31	宗教と科学の論争
36	32	2人へ弔辞
37	33	手を結ぼう、平和博物館

●特別展報告

号	回	特別展名
36	49	漫画原画展 —中国からの引揚げ少年の記憶—
37	50	世界報道写真展2005 —WORLD PRESS PHOTO 2005—
37	51	地球の上に生きる2005 DAYS JAPAN フォトジャーナリズム写真展
37	52	ぼくたち わたしたちの生きた証—「若人の広場」旧蔵・戦没動員学徒遺品展—

●映画会報告

号	回	映画会名
36	2	「映画 日本国憲法」上映会
37	3	「NAGASAKI・1945 ～アンゼラスの鐘～」 上映会
37	4	「父と暮らせば」上映会

●新生ミュージアムの姿

号	回	題 (執筆者)
35	4	装いを新たにした国際平和ミュージアム (岡田英樹)

●ミュージアムおすすめの一冊

号	回	書名 (執筆者)
36	35	熊谷伸一郎著『なぜ加害を語るのか—中国 帰還者連絡会の戦後史』(山辺昌彦)

●スポット ミュージアムの収蔵品 (執筆者は山辺昌彦)

号	回	資料名
35	32	朝鮮戦争資料
36	33	大北吉次さんの背負いカバン
37	34	旅順博物館記念館陳列品の絵葉書

●ここが見どころ (執筆者は岡田英樹)

号	回	題
36	1	現場の生き証人・鹿地亘資料
37	2	モノをして語らしめよ —「民家からの証言」—

●ミニ企画展

号	回	題
37	1	開催報告 (2005年度)

●その他の記事

号	題 (執筆者)
35	国際平和ミュージアムリニューアル・オープン記念式典報告
35	「いのちの ^{アトリエ} 画室」のこと (窪島誠一郎)
36	リニューアル記念 特別企画 平和講演会「21世紀の平和創造」
36	「平和のための博物館国際ネットワーク」発足—第5回国際平和博物館会議、ゲルニカで開かれる— (安斎育郎)
36	夏期研修報告「若人の広場」理事長 斉藤惇生氏を迎えて
37	『立命館大学国際平和ミュージアム常設展図録』刊行 (渡辺勝之・岡田英樹)
37	もう一つの学び舎としての国際平和ミュージアム (桂良太郎)

●これら以外に、「平和へのメッセージ」(常設展感想文)、入館状況、事業予告、編集後記などを記載している。

6. 資料の特別利用

2005年度の展示会などへの主な貸出状況は次の通りである。

●企画展 太平洋戦争下の子どもたち

主催：姫路市平和資料館
会場：姫路市平和資料館
会期：05. 4. 10～7. 3
貸出：資料19点

●憲法週間 展示会

主催：藤井寺市 人権政策室
会場：藤井寺市役所ロビー
会期：05. 4. 26～5. 9
貸出：写真パネル1組

●ミニ戦争展

主催：平和に生きたい、9条を生かしたい！京極・春日の会
会場：鴨沂会館新館
会期：05. 6. 18
貸出：資料17点

●平和を考える市民フォーラム '05

展示「15年戦争と平和」
主催：長岡京市／長岡京市教育委員会
会場：中央公民館・図書館
会期：05. 7. 16・7. 12～8. 14
貸出：写真パネル3組

●豊川海軍工廠展

「巨大兵器工場—終戦60年後の記録」
主催：豊川市・中日新聞
会場：桜ヶ丘ミュージアム
会期：05. 7. 23～9. 4
貸出：資料7点

●戦後60年 市民とともに考える平和展

主催：芦屋市
会場：芦屋市民センター
会期：05. 7. 27～8. 15
貸出：資料74点

●みんなで考える平和展

主催：平和を考える実行委員会
毎日新聞社
会場：梅田スカイビル
会期：05. 7. 30～8. 28
貸出：資料14点

●西京極平和夏まつり

主催：すみよい西京極をつくる会
会場：三ノ宮神社
会期：05. 7. 30
貸出：写真パネル1組

●戦争・平和に関するパネル展示

主催：大山崎町
会場：大山崎町役場ロビー
会期：05. 8. 1～19
貸出：写真パネル2組

●第25回 平和のための京都の戦争展

主催：平和のための京都の戦争展実行委員会
会場：立命館大学国際平和ミュージアム
会期：05. 8. 2～7
貸出：資料9点

●平和のための美術展・戦争展

主催：平和のための美術展・戦争展実行委員会
会場：藤樹の里ふれあいセンター
会期：05. 8. 5～7
貸出：資料13点

●ふしみ平和まつり

主催：ふしみ平和まつり実行委員会
会場：伏見公園
会期：05. 8. 7
貸出：資料23点

●中主遺族会戦後60年記念展

主催：滋賀県中主遺族会
会場：野洲市さざなみホール
会期：05. 8. 17～20
貸出：資料16点
写真パネル1組

●100周年記念展示

主催：立命館高校
会場：京都国際会館
会期：05. 9. 10
貸出：資料28点

●三重県立四日市南高等学校文化祭

主催：三重県立四日市南高等学校
会場：三重県立四日市南高等学校
会期：05. 9. 15～16
貸出：写真パネル1組

●福知山 平和のための戦争展

主催：福知山平和委員会
会場：駅前ファミリー
会期：05. 9. 24～25
貸出：資料17点

●企画展「戦時下の青春群像」

主催：姫路市平和資料館
会場：姫路市平和資料館
会期：05. 10. 8～12. 23
貸出：資料6点

●第9回 兵庫県と戦争展

主催：兵庫県
会場：兵庫県公館県政資料館
会期：05. 10. 14～12. 24
貸出：資料10点

●「日米のプロパガンダポスター展」

主催：しぶや美術館
会場：しぶや美術館
会期：05. 11. 2～6
貸出：資料8点

●企画展 昭和の美術 1945年まで—〈目的芸術〉の軌跡—

主催：新潟県立近代美術館
会場：新潟県立近代美術館
会期：05. 11. 3～12. 11
貸出：資料1点

●三条まちづくりフェスタ2005

主催：三条まちづくり協議会
会場：若松通
会期：05. 11. 6
貸出：写真パネル3組

●向日市まつり平和展

主催：向日市役所
会場：向日町競輪場
会期：05. 11. 19～11. 20
貸出：写真パネル1組

●学習会での展示

主催：京都市職員労働組合 病院支部
会場：京都市立病院
会期：06. 3. 1～3
貸出：写真パネル1組

立命館大学国際平和ミュージアム2006年4月～12月事業記録

I 管理・運営

1. 組織

●館長

安齋育郎

●副館長

桂良太郎

●事務局長（教育文化事業部次長）

志垣陽

●事務長（教育文化事業課長）

佐々木雅美

●課長補佐

芳賀淳子

●職員

船尾優一

●専門契約職員

榎英一

久保裕之

●事務契約職員

伊藤あゆみ

宇野陽子

桂久美子

菊田幸

森下裕子

吉永恵利加

世継淳子

2. 施設

2005年度より変更無し

3. 評議会

第1回 2006年6月23日

2006年度評議委員名簿

長田豊臣	総長
モンテ・カセム	副総長・APU学長
薬師寺公夫	副総長
川村貞夫	副総長（BKC担当）

甲賀光秀

佐藤満

中川勝雄

高杉巴彦

若林洋夫

本郷真紹

佐藤誠

安齋育郎

桂良太郎

志垣陽

佐々木雅美

専務理事

常務理事（教学担当）

常務理事（学生担当）

常務理事（総務担当）

常務理事（財務担当）

常務理事（初等中等教育担当）

研究部長

館長

副館長

教育文化事業部次長

事務長

4. 運営委員会

第1回 2006年6月13日

第2回 2006年10月10日

2006年度運営委員・専門委員名簿

安齋育郎	館長
桂良太郎	副館長
赤澤史朗	法学部
野口メアリー	法学部
池内靖子	産業社会学部
森田真樹	産業社会学部
君島東彦	国際関係学部
三上達也	政策科学部
矢野健一	文学部
富田美香	文学部
藤岡敦	経済学部
雀部晶	経営学部
藤枝一郎	理工学部
鈴木健二	情報理工学部
竹中宏文	初等中等教育部部長
本村廣司	教学部次長
伊藤則男	学生部次長
相根誠	国際部次長
佐々木浩二	総長・理事長室付課長
志垣陽	教育文化事業部次長
佐々木雅美	教育文化事業課課長

Ⅱ 事業概要

1. 資料収集・保管

①寄贈・寄託・保管

2005年度より変更無し

②燻蒸・殺虫

9月1日から2日にかけて、収蔵庫・前室・準備室・常設展示室の殺虫作業を行った。

殺虫：空間噴霧。フェノトリン1%含有炭酸ガス（ミラクンS）使用。

2. 展示

①常設展の参観者

2006年4月から12月までの入館者数は次表の通りである。

年度	個人	団体	全体
2006	15,178人	26,637人	41,815人

②特別展・ミニ企画展の開催

特別展とミニ企画展の開催状況は以下の通りである。

○特別展

●特別展：平和を築く—小野 今 絵画展—

I. 展示会

会期：2006年5月10日（水）～6月10日（土）

会場：立命館大学国際平和ミュージアム 中野記念ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

後援：京都市

KBS京都

毎日新聞社

中日新聞社

協力：山口県原爆被爆者福祉会館（ゆだ苑）

参観者：6,748人

II. ギャラリー・トーク

日：2006年5月14日（日）

2006年5月28日（日）

会場：立命館大学国際平和ミュージアム

講師：小野今

参加者：70名（1回目）、35名（2回目）

●特別展：漫画家たちの八月十五日展—百二十二名の絵手紙—

I. 展示会

会期：2006年6月20日（火）～7月20日（木）

会場：立命館大学国際平和ミュージアム 中野記念ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

後援：京都府

京都市

京都府教育委員会

京都市教育委員会

NHK京都放送局

KBS京都

朝日新聞社

京都新聞社

毎日新聞社

読売新聞大阪本社

協力：「私の八月十五日」の会

参観者：6,418人

II. 記念講演会

日：2006年6月25日（日）

会場：立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム

講師：石子順（漫画評論家）

花村えい子（漫画家）

森田拳次（漫画家）

司会：安斎育郎（立命館大学国際平和ミュージアム館長）

参加者：34人

●特別展：地球の上に生きる2006 DAYS JAPANフォトジャーナリズム写真展

I. 展示会

会期：2006年10月1日（日）～11月12日（日）

会場：立命館大学国際平和ミュージアム 中野記念ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

株式会社デイズ ジャパン

後援：京都府

京都市

京都府教育委員会

京都市教育委員会

NHK京都放送局

KBS京都

朝日新聞社

京都新聞社

毎日新聞社

読売新聞大阪本社

参観者：11,826人

II. 記念講演会

日：2006年10月11日（水）

会場：立命館大学衣笠キャンパス 以学館1号ホール

演題：「フォトジャーナリズムと女性問題」

「メディアは命を救えるか」

講師：ルハニ・コール（DAYSフォトジャーナリズム
大賞1位入賞者）

広河隆一（DAYS JAPAN編集長）

参加者：約300人（第1部）、約250人（第2部）

●特別展：世界報道写真展2006

—WORLD PRESS PHOTO 2006—

I. 展覧会 立命館大学会場

会期：2006年10月5日（木）～11月5日（日）

会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス アクロス
スウィング1階

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

朝日新聞社

世界報道写真財団

後援：オランダ大使館

社団法人日本写真協会

社団法人日本写真家協会

滋賀県

草津市

大津市

滋賀県教育委員会

草津教育委員会

大津市教育委員会

NHK大津放送局

協賛：キヤノン株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

テイエヌティエクスプレス株式会社

参観者：4,203人

II. 記念講演会

日：2006年10月20日（金）

会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス（BKC）

カラーニングハウスI

演題：「国際報道の現場から」

講師：嶋田数之（朝日新聞社大阪本社編集局長補佐）

参加者：216人

III. 展覧会 立命館アジア太平洋大学会場

会期：2006年11月10日（金）～11月30日（木）

会場：立命館アジア太平洋大学 本部棟

2階 コンベンションホール

主催：立命館アジア太平洋大学

立命館大学国際平和ミュージアム

朝日新聞社

世界報道写真財団

後援：オランダ大使館

社団法人日本写真協会

社団法人日本写真家協会

大分県

別府市

大分県教育委員会

別府市教育委員会

協賛：キヤノン株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

テイエヌティエクスプレス株式会社

別府商工会議所

別府青年会議所

協力：大分交通株式会社

亀の井バス株式会社

参観者：1,910人

○ミニ企画展

会場：立命館大学国際平和ミュージアム 2階ミニ企画
展示室

●第8回ミニ企画展：アジアの子どもたちを支援する
写真展

会期：2006年4月1日（土）～4月8日（土）

●第9回ミニ企画展：治安維持法特別展

会期：2006年4月13日（木）～4月26日（水）

●第10回ミニ企画展：日本の子どもたちが見た「イラク戦争」

会期：2006年5月2日（火）～6月25日（日）

●第11回ミニ企画展：「世界の子どもの平和像」運動
のあゆみとその目指すもの

会期：2006年7月11日（火）～8月10日（木）

●第12回ミニ企画展：石川俱恵絵画展—シベリヤ抑
留、日ソ敗戦、軍隊—

会期：2006年8月15日（火）～9月24日（日）

●第13回ミニ企画展：ミュージアム この1てん

—グアム島で描かれた絵—

会期：2006年 9月27日（水）～10月 9日（月）

●第14回ミニ企画展：ベトナム戦争の傷跡

会期：2006年10月11日（水）～10月22日（日）

●第15回ミニ企画展：「平和ってなに色？／一文字で表す平和へのメッセージ」

会期：2006年10月27日（金）～11月 5日（日）

●第16回ミニ企画展：ミュージアム この1てん
—愛国百人一首—

会期：2006年11月 7日（火）～11月19日（日）

●第17回ミニ企画：「人と戦の考古学～戦争の起源を求めて～」

会期：2006年11月22日（水）～12月15日（金）

●第18回ミニ企画：「縄文時代からのメッセージ—立命館大学調査宮崎遺跡に見る縄文時代の平和—」

会期：2006年12月17日（日）～2007年 1月10日（水）

3. 教育・普及活動

①学芸員実習

2006年 6月から立命館が指定管理者となった京都府立堂本印象美術館と共同で、夏休みを中心に、立命館大学を含めて4大学22名を受け入れた。

期間	大学	人数
7月31日(月)～8月4日(金)	立命館大学	8人
8月7日(月)～8月11日(金)	京都橘大学 京都外国語大学	3人 1人
8月14日(月)～8月18日(金)	立命館大学	4人
8月21日(月)～8月25日(金)	立命館大学	4人
12月5日(火)～12月18日(月) (この中で5日間)	京都精華大学	2人

②講演会およびシンポジウムの開催

●公開シンポジウム

「平和をつくるNGOパワー」

日：2006年 6月 1日（木）

会場：立命館大学衣笠キャンパス 明学館96号

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

パネリスト：イ・テフン（韓国NGO 「参与連帯」国際大学客員教授）

渡辺美奈（アジア女性資料センター 運営委員）

参加者：325人

③映画会の開催

●第 8 回上映会

「白バラの祈り」上映会

日：2006年 6月17日（土）

会場：立命館大学国際平和ミュージアム 中野記念ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

共催・協力：如月社

参加者：225人

対談

対談者：井上純一（本学国際関係学部教授）

安斎育郎（立命館大学国際平和ミュージアム館長）

●第 9 回上映会

「紙屋悦子の青春」上映会

日：2006年12月 7日（木）

会場：立命館大学衣笠キャンパス 以学館1号ホール

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

共催・協力：如月社

参加者：146人

対談

対談者：神谷雅子（「京都シネマ」代表）

安斎育郎（立命館大学国際平和ミュージアム館長）

④その他事業

●中学校職場体験

期間：2006年 6月12日（月）～6月16日（金）

衣笠中学校 2年生 5人受入れ

●夏休み親子企画

「へいわ」ってなに？～入館50万人達成記念企画～

日：2006年 8月17日（木）、8月18日（金）全3回開催

参加者：小学生20人、中学生 6人、保護者19人

●インターンシップ

立命館大学「全学インターンシップ・プログラム」受入れ
 期間：2006年9月12日（火）～9月23日（土）
 立命館大学産業社会学部3回生1名

●学生交流会

「世界報道写真展」関連企画
 立命館大学－立命館アジア太平洋大学 学生交流
 期間：2006年11月24日（金）～11月27日（月）

4. 交流事業

●日本平和博物館会議

第13回日本平和博物館会議は、埼玉平和資料館が開催館となり、2006年11月21～22日に開催され、立命館大学国際平和ミュージアムも参加した。

5. 刊行物

○『国際平和ミュージアムだより』

『国際平和ミュージアムだより』を刊行し、事業報告、関係者の随想、推薦本・収蔵資料・入館状況の紹介などを掲載している。

2006年4月から2006年12月までの刊行状況は以下の通りである。

通巻号数	巻	号	刊行年月日
38	14	1	2006年8月25日
39	14	2	2006年12月26日

主な記事は以下の通りである。

以下の「号」は『国際平和ミュージアムだより』の通巻号数を、「回」はこれまでの連載回数を表す。

●館長あいさつ「巻頭つれづれ」

号	回	題
38	34	シヴァとガネーシャの像を見ながら
39	35	シルヴィア・スモラーさんが立命館にやってきました

●特別展報告

号	回	特別展名
38	53	平和を築く—小野 今 絵画展—
38	54	漫画家たちの八月十五日展 —百二十二名の絵手紙—
39	55	地球の上に生きる2006 DAYS JAPAN フォトジャーナリズム写真展
39	56	世界報道写真展2006 —WORLD PRESS PHOTO 2006—

●セクター長連載企画

号	回	題（執筆者）
38	1	世界平和フォーラムに参加して（君島東彦）
39	2	「南京国際平和フォーラム」に参加して（桂良太郎）

●運営委員リレー連載

号	回	題（執筆者）
38	22	人工知能学者の考えるヒトと平和（三上達也）
39	23	テーマリサーチゼミによるミュージアムグッズの調査報告（矢野健一）

●ミュージアムおすすめの一冊

号	回	書名（執筆者）
38	36	窪島誠一郎著『うつくしむくらし—窪島誠一郎ひとり語り』（桂良太郎）
39	37	ブリュノ・ジュタン著『トービン税入門』（藤岡惇）

●スポット ミュージアムの収蔵品(執筆者は榎英一)

号	回	資料名
38	35	グアム島で描かれた絵
39	36	紙芝居 真珠湾余聞

●ここが見どころ(執筆者は桂良太郎)

号	回	題
38	3	「無言館」/京都館—いのちの画室(アトリエ)
39	4	平和創造展示室 1. 2. 1. 暴力と平和を考える 2. 平和をつくる市民の力

●ミニ企画展

号	回	題
38	2	開催報告(2006年4月~8月)
39	3	開催報告(2006年8月~11月)

●その他の記事

号	題
38	来館者50万人達成記念セレモニー
38	シンポジウム 平和をつくるNGOパワー2006
38	衣笠中学校職場体験受け入れ
39	文字・活字文化の日 特別企画「平和ってなに色? 一字であらわす平和へのメッセージ」
39	インターンシップ学生受け入れ

39	学芸員実習受け入れ
----	-----------

●これら以外に、「平和へのメッセージ」(常設展感想文)、入館状況、事業予告、編集後記などを記載している。

6. 資料の特別利用

2006年4月から12月までの展示会などへの主な貸出状況は次の通りである。

●特別展「心をこめて地雷より 花 をください」

主催：大阪国際平和センター

会場：大阪国際平和センター

会期：06.5.30~7.9

貸出：資料2点

●ピースフェスタ門真

主催：ピースフェスタ門真実行委員会

会場：ルミエールホール

会期：06.7.28~29

貸出：資料10点

●ふしみ平和まつり

主催：ふしみ平和まつり実行委員会

会場：伏見公園

会期：06.7.30

貸出：資料21点

●平和のための京都の戦争展

主催：平和のための京都の戦争展実行委員会

会場：立命館大学国際平和ミュージアム

会期：06.8.1~7

貸出：資料54点

●平和のための戦争展

主催：「岩倉9条の会」「岩倉北9条の会」戦争展実行委員会

会場：洛北診療所

会期：06.8.5~6

貸出：展示パネル2組

●平和のための美術展・戦争展

主催：平和のための美術展・戦争展実行委員会
会場：安曇川ふれあいセンター エントランスホール
会期：06.8.5～7
貸出：資料16点

●平和展

主催：岐阜市職員労働組合連合会
会場：岐阜市民会館
会期：06.8.12～13
貸出：展示パネル1組

●平和事業にともなう展示

主催：大山崎町
会場：大山崎町役場（町民ギャラリー）
会期：06.7.31～8.18
貸出：展示パネル1組

●平和のための戦争展

主催：福知山平和委員会
会場：駅前ファミリー
会期：06.8.19～20
貸出：資料11点

●治安維持法特別展

主催：治安維持法犠牲者国賠同盟京都府本部
会場：宝ヶ池公園
会期：06.9.24
貸出：資料7点

●秋季企画展「伝えよう！戦争の記憶を子や孫へ～絵手紙に込めた思い～」

主催：姫路市平和資料館
会場：姫路市平和資料館
会期：06.10.1～12.20
貸出：資料16点

●向日市立勝山小学校文化祭

主催：向日市立勝山小学校
会場：向日市立勝山小学校
会期：06.10.24～25
貸出：資料15点

●「遊びの広場」におけるの平和の取組

主催：北区子育てネット
会場：さつき保育園
会期：06.10.29
貸出：展示パネル1組

●仁和平和まつり

主催：仁和平和まつり実行委員会
会場：立本寺
会期：06.11.5
貸出：展示パネル1組

●白い鳩保育園バザー、平和コーナーでの展示

主催：白い鳩保育園
会場：白い鳩保育園
会期：06.11.12
貸出：展示パネル1組